

マンネンロウ [金子 康子]

マンネンロウはシソ科の低木で、葉は香りが強く料理に用いられます。

右上はマンネンロウの花と葉。右下は葉を凍らせて割った断面を電子顕微鏡で観察したところ。 丸まった葉の内側にたくさんのけに囲まれた香りの袋が5個見えます。

左は葉の断面の拡大像。葉の表側(右)に沿って筒状の細胞(柵状組織細胞)が並び、そこから葉の裏側(左)に向かって、複数の突起を持った細胞(海綿状組織細胞)が見えます。細胞の表面内側に墓石のようにぎっしりと並ぶのは葉緑体です。筒状の細胞の幅はおよそ 10  $\mu$ m。

⊙ 08 ⊙						
В	月	火	水	木	金	±
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			